

教職員・学生の皆様へ

新型コロナウイルス感染症に関する対応について

新型コロナウイルス感染症については長期的な対応が見込まれ、現状では新型コロナウイルス感染症と共に生きていく社会が必要とされ、「新しい生活様式」を社会全体で取り組んでいく事が必要とされています。自分が感染しない、感染させない為に何をすべきかを考え行動する事が求められます。そこで、現時点において感染拡大防止対策についてまとめましたので各自徹底していただきますようよろしくお願いいたします。

【日常生活でこころがけること】

学校でも外でもマスク・手洗い・他人との距離をとる

1. 毎日朝、夕体温測定し、風邪症状の有無、行動（具体的な行った場所や時間）の記録
2. 帰宅時はすぐに石鹸を使用した手洗いとうがい（洗顔、着替え、入浴も効果的）
3. バランスの良い食事、十分な睡眠、規則正しい生活
★食事・睡眠・規則正しい生活は自己免疫力をあげ、病気にかかりにくい
4. 適切なマスクの着用（サイズは合っているか？清潔か？）
5. 教室、自宅の部屋等こまめな換気（エアコン使用時にも必要）と環境消毒（ドアノブ・テーブル・スイッチの消毒）
6. **3つの密**（換気の悪い密閉空間・大勢がいる密集場所・間近で会話する密接場面）を避け**大声を出さない**
※特に食堂やバスの中、密集するバス停の待ち時間は私語を慎む
7. 他人と共有するものになるべく触らない
8. 多人数で唾液の飛び交う宴会や飲み会は控える
9. 他人の家に行く事を控える。（他人の家でも、距離をとる、マスク着用、換気の工夫）
- 10 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）をスマートフォンにインストールする

【感染した場合・感染が疑われる場合】

下記に該当する場合は、**登校・出勤をせずに保健管理室（0721-93-3806）に連絡**して下さい。

1. 発熱等の風邪症状がある場合
毎日**健康管理報告書**に記録して下さい。持病があり、高熱等で心配な場合は直接病院に行かず、かかりつけの医療機関に**電話で相談**し指示に従って下さい。
症状がある場合は最寄りの保健所〔**新型コロナ受診センター（帰国者・接触者相談センター）**〕に相談して下さい。
※通学途中の場合は、登校・出勤せず帰宅して下さい。又、授業中の場合は担当教員に申し出て速やかに帰宅して下さい。

2. 新型コロナウイルス感染症と診断された場合

新型コロナウイルス感染症に罹患した場合は学校保健安全法施行規則第19条により治癒するまで**学生・教職員は登校・就業停止**となります。療養後、主治医より発行される**登校許可を証明する診断書**により登校、就業することとなります。又、診断が確定されなかった場合も医療機関の指示に従い、毎日**健康管理報告書**に記録して下さい。

3. 濃厚接触者となった場合

濃厚接触者と特定された場合、感染者と発症前2日から14日間自宅待機となり**学生・教職員は登校・就業停止**となります。保健所や医療機関の指示に従い、毎日**健康管理報告書**に記録して下さい。

【濃厚接触とは】

感染者と同居している

感染者と長時間閉鎖空間で一緒にいた

感染者の咳・くしゃみのしぶき・鼻水などの体液に直接接触した等

手で触れる事のできる距離（目安として1m）で必要な感染予防策なしで感染者と15分以上接触があった

総合的に判断され確定する

【海外から帰国・入国した場合】

検疫対象区域からの帰国・入国時に検疫所長からの指定する場所で**14日間**の待機が要請されますので指示に従い、毎日**健康管理報告書**に記録して下さい。

【欠席した授業取り扱いについて】

上記に該当する場合、学生は**登校停止**となります。

この場合の欠席となった授業については学生の皆さんの不利益にはならないよう適切な配慮を行いますので、無理をせず治癒するまで登校を控えて下さい。

登校停止期間終了後、登校時に「**健康管理報告書**」・「**登校許可を証明する診断書**」を**保健管理室**に提出してください。受診しなかった場合は、「**健康管理報告書**」を提出して下さい。

保健管理室で受付印を押印した後、教務課窓口で欠席届の申請をして下さい。

※電話連絡がなかった場合や、健康管理報告書の未記入等の不備がある場合は、欠席届の発行ができませんのでご注意ください。

※文部科学省の指針に準じて更に変更する場合がありますので、随時最新の情報を確認して下さい。

大阪芸術大学 保健管理室
連絡先 0721-93-3806（直通）
月～金 10:30～18:30(17:00)
()内は授業期間外
土 10:00～12:00

【健康管理報告書】

所属 学生 教員 職員 助手 副手 アルバイト

学生番号 _____

学科・課・室

氏名

※37. 5℃以上の発熱や風邪症状がでたら、授業を休み毎日体温測定を記録し、症状があてはまるほうに○で囲んでください。解熱後も毎日測定してください。

※発熱や風邪症状が4日以上続く場合、息苦しさ、強いだるさがある場合は「**新型コロナ相談センター**」に相談し、指示に従ってください。

	日時	体温 (朝・夕)		咳	頭痛	胃腸症状	体のだるさ	息苦しさ	その他 (症状を記入)
		℃	℃						
1日目	月 日	℃	℃	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	
2日目	月 日	℃	℃	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	
3日目	月 日	℃	℃	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	
4日目	月 日	℃	℃	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	
5日目	月 日	℃	℃	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	
6日目	月 日	℃	℃	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	
7日目	月 日	℃	℃	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	
8日目	月 日	℃	℃	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	
9日目	月 日	℃	℃	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	
10日目	月 日	℃	℃	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	
11日目	月 日	℃	℃	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	
12日目	月 日	℃	℃	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	
13日目	月 日	℃	℃	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	
14日目	月 日	℃	℃	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	
日 目	月 日	℃	℃	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	
日 目	月 日	℃	℃	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	

あてはまる□にチェックを入れ、記入してください。

●欠席事由

新型コロナウイルス感染者、又は濃厚接触者であり「新型コロナ受診相談センター」から医療機関の受診や自宅等での待機を求められた (原則 14 日間)

《待機期間: 月 日 () ~ 月 日 () 》

帰国・入国時検疫官より受診又は自宅等で待機を求められた (原則 14 日間)

※出、入国日がわかる空港券やパスポートをコピーし添付

発熱又は風邪症状があった 発症した日 月 日 ()

症状改善した日 月 日 ()

●医療機関受診

受診なし 理由 {

受診あり ※診断書・診断書が出ない場合、領収書を提出して下さい

登校停止期間 令和 年 月 日 () ~ 令和 年 月 日 ()